

かわぐち

2007. 5月号 No.403

今月の主な内容

- 町議会議員選挙結果……………2～3
 - 広報・ホームページ・町営バスの
応援団を募集……………4
 - 町を守る消防団新体制に……………5
 - ごみ減量と再資源化を目指して
古紙回収事業スタート……………6
 - 町障害福祉計画を策定……………8
- ほか



三国街道越後川口宿
「よってげてえ～ふれあい市」

4月15日、東川口震災復興委員会と本町通り復興活性化委員会の共催により第1回「よってげてえ～ふれあい市」が開催されました。東川口地区に賑わいを取り戻したいとの想いが通じたのか当日は快晴。歩行者天国では20店舗が軒を連ね、おはなし広場や昔ながらの遊びスペース、よさこい、もちつきなどのイベントもあり一日賑わいました。

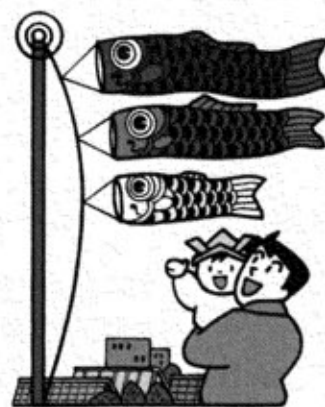
この市は、毎月第3日曜日に開催予定。次回は5月20日曜日に開催します。さあ皆で「よってげてえー」。



人口のうごき

19. 4. 18 現在 * ()内は前回からの増減

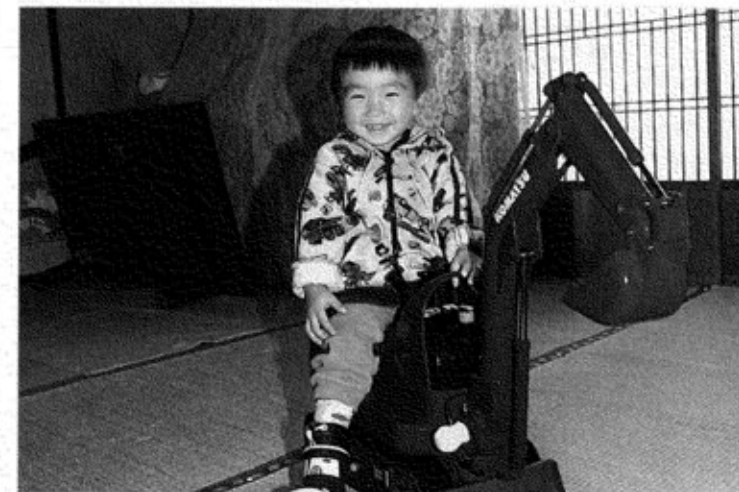
男	2,543人	(-13)
女	2,774人	(-5)
人口計	5,317人	(-18)
世帯数	1,529世帯	(-4)



元気です!かわぐちっこ ①⑦

ゆうだい
岡村 悠大 ちゃん (岩出原・2歳)

おとうさん おかあさん
正大さん 佳恵さん



ユンボやダンプカーなどの乗り物が大好きな悠大くん、本も乗り物の図鑑や雑誌を見ている。お気に入りのユンボのミニカーに乗るためには仕事着に着替えるこだわりがあります。晴れた日にはスコップを持って、おばあちゃんのお手伝いをお願いします。豆も箸で掴むことができる器用な悠大くんです。

俳句 (3月) 大内迪子先生選

特選句
寄り道を楽しみ春の鴨を見る
子育てのすみたる老の炬燵かな
ふっ切れぬ心のすみの寒さかな
姥捨の年を忘れて雛飾る
凍返る街灯のみの村を過ぎ
老知らぬ遺影の妻と日向ほこ
入選句
田に山にライトの明り雪しまく
子の車待てば烈しく吹雪く音
縄跳びの入り口を見つ日向ほこ
屋敷神在す北窓開けにけり
亡き夫の好きな草餅供へけり
東京の地図また広げ夫小春
春日和枝の雀の声くらべ
ふきのたう探しに今日も歩きけり
細やかな茶のみ会あり老の春
まだ仮設住ひの子らの卒業す

藤田 節子	真島 セツ	喜多村 キヨ	森山 菊江	丸山 好枝	佐藤 信	岡村 佐和子	石坂 シゲ	鈴木 良仙	中沢 昭一	星野 きの	三輪 京子	目黒 せつ	山田 チヨ	山田 久子	渡辺 登子
-------	-------	--------	-------	-------	------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

■次会のお知らせ

5月7日(月) 生涯学習センター 13時から

町議会議員一般選挙

町議会の新たな顔ぶれ決まる

任期満了に伴う町議会議員一般選挙は、4月17日告示、同22日投・開票され10人の議員が決まりました。

10議席をめぐる少数激戦に

今回の選挙では議員定数が14人から10人に削減となり、町の合併や財政再建などの問題を抱えた中で12人が立候補、少数激戦の選挙戦となりました。

各候補者は、5日間の短い選挙運動期間中に街頭演説や自動車による街宣を行いました。

投票率は85・81%

投票は22日午前7時から町内7カ所の投票所で一斉に始まりました。

この日は、投票開始と同時に各投票所とも有権者の出足は好調でしたが、最終投票率は前回の89・12%を3・31%下回る85・81%にとどまりました。

投票は午後8時（一部投票所では午後6時で終了）で締め切られ、午後8時45分から開票作業が行われました。

町議会が新たに出生

今回の選挙で、現職7人、元職1人、新人2人の議員が誕生しました。特に新人候補は、得票数で1位、2位となり大健闘、町議会は新たな顔ぶれで出発します。

なお、投・開票状況の結果は次のとおりです。



当選証書授与式

町議会議員一般選挙結果

	候補者氏名	得票数	現・元・新の別
当	大淵 秀夫	453,939	新
当	星野 裕男	452	新
当	石坂 勝正	370	現
当	佐藤 正明	362,142	現
当	渡辺 茂	325	現
当	堀澤 秀夫	289,563	現
当	古田島祐豊	288	現
当	佐藤 正規	271,857	元
当	小西 幸子	261	現
当	関 照栄	245	現
	山崎 良治	241	現
	大淵 富一	89,496	現

※小数点以下は按分票です。

投開票状況

区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
男	2,089	1,804	86.36
女	2,244	1,914	85.29
計	4,333	3,718	85.81

有効投票数(票)	3,649
無効投票数(票)	69
投票総数(票)	3,718

県議会議員一般選挙の結果

任期満了に伴う県議会議員一般選挙は、4月8日投票が行われました。魚沼市北魚沼郡選挙区では、現職の皆川浩平氏と新人の皆川雄二氏の一騎打ちとなり、皆川雄二氏が当選を果たしました。川口町開票区の投票状況は次のとおりです。

得票状況

皆川雄二	1,432,653票
皆川浩平	1,716,346票
計	3,148,999票

※小数点以下は按分票です。

投開票状況

有権者数	4,338人
投票者数	3,220人
投票率	74.23%

新議員 10人の顔ぶれ

(届出順・敬称略)



大淵 秀夫 新
前原 58歳 当選1



石坂 勝正 現
相川1 76歳 当選4



古田島祐豊 現
木沢 66歳 当選4



星野 裕男 新
原新田 57歳 当選1



佐藤 正明 現
川口5 55歳 当選3



堀澤 秀夫 現
川口1 57歳 当選2



渡辺 茂 現
前原 68歳 当選3



佐藤 正規 元
中山 62歳 当選2



小西 幸子 現
川口3 59歳 当選2



関 照栄 現
上河原 66歳 当選2



- 町消防団の体制**
(副分団長まで) (敬称略)
- 本部**
 団長 森山 博(荒屋)
 副団長 中林 浩(川口3)
 丸山 定夫(長坂)
 分団長 岡村 典雅(中新田)
 山田登喜夫(川口7)
 生越 千博(川口1)
 星野 政博(相川1)
- 第1分団(東川口・木沢・峠)**
 分団長 小西 俊行(川口3)
 副分団長 星野 総一郎(木沢)
 渡辺 勇一(川口7)
 内藤 和明(川口3)
- 第2分団(和南津・中山)**
 分団長 丸山 勝政(長坂)

岡村典雅分団長が勤続章(30年)を受章

2月9日、(財)日本消防協会から岡村典雅分団長に勤続章が贈られ、4月9日の幹部会議において伝達されました。

勤続章(30年)は、30年以上消防団に勤め、勤務成績が優秀であり、他の団員の模範になると認められる者に対して贈られるものです。

魚野川水防訓練を実施します

これからの梅雨期・台風シーズンに備え、洪水時における、迅速かつ正確な水防工法の実施に向けて「魚野川水防訓練」を開催します。

日時 5月22日(火)
 19時30分～21時

会場 魚野川右岸河川敷(渡辺石油前)

参加 川口町、魚沼市、南魚沼市、湯沢町の消防署及び消防団

主催 連絡会(事務局 信濃川河川事務所)

問い合わせ 総務課 ☎89-3111

町を守る消防団

新体制に

町消防団は、森山博団長が再任され、新たに19人が入団、また部長階級が新設され4月から総勢202人の新体制となりました。火災や自然災害など万一のときに、私たちの地域を守ってくれる皆さんを紹介します。

- 副分団長**
 星野 雄一(竹田)
 喜多村 一幸(八郎場)
- 第3分団(上川)**
 分団長 丸山 亮浄(牛ヶ島)
 副分団長 廣井 一弘(相川1)
 宮 崇(荒谷)

新入団員紹介

万一のときに地域を守る消防団に新しい団員が入りましたので、ご紹介します。(敬称略)

- 第4分団**
 山崎 茂典(西倉)
 関口 弘二(川岸)
 渡部 健一(川岸)
 山田 智明(原新田)
 小西 和也(荒屋)
 山田祐太郎(荒屋)
- 第5分団**
 桜井 康隆(大形)

- 第4分団(西川口)**
 分団長 小宮山一久(原新田)
 副分団長 小宮山義久(新敷)
 大湖 武(荒屋)
- 第5分団(田麦山)**
 分団長 水落 一久(大形)
 副分団長 涌井 松尾(前原)
 佐藤 義和(大形)

- 第1分団**
 中林 寛道(川口7)
 平澤 康宏(川口5)
 小山 拓郎(川口1)
 岡村 高宏(川口3)
 星野 虎太郎(木沢)
- 第2分団**
 小林 祥晴(八郎場)
 覚張 聡(下村)
- 第3分団**
 関 圭一(牛ヶ島)
 網 貴宏(貝ノ沢)
 星野 正人(貝ノ沢)
 丸山 亮(牛ヶ島)
 森山 隆史(貝ノ沢)



町の広報 バス ホームページ

の応援団を募集します

町では「広報かわぐち」、「町ホームページ」、「町営バス(10人乗りワゴン車)」に広告を掲載して応援してくれるサポーターを募集します。

なお、新たな町営バスの運行は7月開始予定です。詳しくは来月の広報でお知らせします。

広告の規格など一覧

	広報かわぐち	町ホームページ	町営バス(10人乗りワゴン車)
規格(1枠)	枠サイズ 縦45mm ×横84mm 刷り色 黒	バナー広告 縦60ピクセル 横120ピクセル 形式 GIF、JPEG(画像は各自作成するものとする) サイズ4KB以下	枠サイズ 縦154mm ×横1,097mm 字数 15字以内 1文字サイズ 縦100mm ×横100mm以内 書体・文字の色 町が指定
掲載期間	1号単位とし、最長連続12号とする。(広告枠に空きがある場合は、これを更新できる)	1カ月単位とし、最長1年とする。(広告枠に空きがある場合は、これを更新できる)	1年間とする。
掲載料(1枠)	1号 5,000円以上	月額 5,000円以上	年額 30,000円以上
掲載枠数	最大 4枠	最大 6枠	最大 26枠
掲載位置	町が指定するページ	トップページで町が指定する場所	町営バス車体(掲載位置は町が指定)

応援サポーターとは

町の情報発信や高齢者の足としての役割を果たしている「広報かわぐち」、「町ホームページ」、「町営バス」に有料広告を掲載して、広報などの発行や町営バス運行を応援してくれる方のことです。

広告掲載の申請方法など

掲載を希望される方は、有料広告掲載申請書に必要事項を記入し、広告案を添えて申込期限までに企画商工課へ提出してください。

申請書は、役場企画商工課に準備してあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。

申請書が提出された場合は、内容を審査し、掲載の可否をお知らせします。

その他、詳しい事項につきましては、役場企画商工課までお問い合わせいただくか、町ホームページに掲載してある「川口町有料広告掲載取扱要綱」等をご覧ください。

申請期限
 ○広報かわぐち6月号、ホームページ6月号
 5月15日(火)
 ○町営バス
 5月31日(木)

※町営バスについては枠に空きがある場合は随時、募集します。

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

ごみの減量と再資源化を目指して

古紙回収事業スタート

町では、環境の保護などの観点から、ごみの減量と再資源化を目指して4月から古紙の回収をスタートさせました。



約8トンの古紙を回収

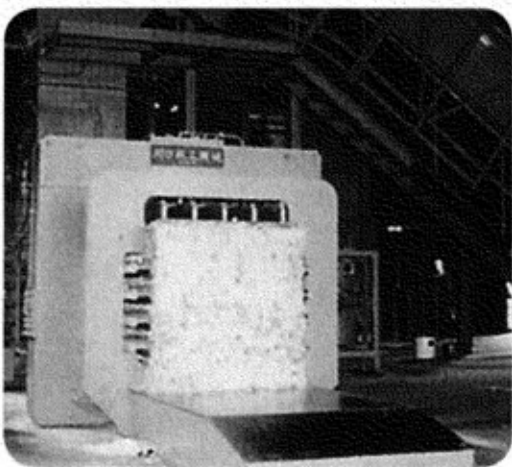
回収日だった4月21日には、各地区の指定場所でも多くの古新聞や古雑誌が出され、町内全体で8・21トンの古紙が集められました。

この量が古紙回収の最終月（12月）の収集まで続けば、年間約74トンで、昨年度に置き換えると約5%の家庭系可燃ごみが減量されることとなります。

古紙はどのように再資源化されるの

皆さんから集められた古紙のほとんどは、圧縮梱包されて製紙工場に送られ再生紙に生まれ変わります。

その他、再生紙の材料として良



製紙工場での作業

質でない古紙類は、破碎、圧縮して建築部材や輸送用のパレットなどに再生されます。また、それがゴミとして出される時は、固形燃料として利用できるようなっています。

古紙回収で環境保護を

世界の森林を見ると年間732万本の森林が減少しています。これは日本の国土の20%にあたる面積です。森林の減少は森林生態系の破壊や地球温暖化の加速につながり、深刻な環境問題のひとつです。

古紙は木をほとんど使わないように、エネルギーの節約にもなる環境にやさしい原材料です。古紙1トンは、紙を作るうえで立木20本分の木に相当します。

今回、当町では約8トンの古紙を集めたわけですから、160本分、年間にすると1480本分の立木を使わずに済む計算となります。古紙の再資源化は、地球全体の自然環境の保護、森林資源の保護につながるわけです。

環境にやさしい町を目指して皆さんから古紙の回収にご協力をお願いいたします。

問い合わせ 町民課

☎89-4418

粗大ごみの収集を再開しました

冬期間実施しなかった粗大ごみの収集を4月から再開しました。
（粗大ごみの収集は12月までの毎月第2木曜）
毎年、粗大ごみの収集では、農機具やパソコンなど、町で収集できないごみが多く出され問題となっています。町で収集できないごみは、許可業者が販売店に処理をお願いしてください。

粗大ごみに間違われやすい、町で収集しないもの

●家電リサイクル対象機器
テレビ、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、パソコン

●建築廃棄物

内壁、外壁、ガレキ、トタン、柱、流し台や便器などの構造物

●自動車関係器具、その他

タイヤ、ホイール、バッテリー、農機具、消火器、プロパンボンベ

粗大ごみとして収集するが、特に注意が必要なもの

●バイク（50cc）：必ずガソリン・オイルを抜き、バッテリーをはずしてください

●石油ストーブ：必ず灯油を抜いてください

町で収集しないごみは許可業者へ（※有料となります）

中越清掃社 ☎82-2955

米山産業 ☎82-7892

大和环境

☎025-779-4633



テレビ、パソコンは家電リサイクル対象、便器は建築廃棄物に該当するので、粗大ごみ収集には出せません（東川口保育園前車庫脇）

悪質な不法投棄の根絶を

3月下旬から4月にかけては、転動などによる異動も多いことから不法投棄物の発見も多いためです。今年も1件の通報がありました。

○天納・川口線沿い（牛ヶ島）

4月3日、土のう袋で大量に不法投棄があると通報を受け、現場を確認しました。後日、川口交番所長とともに中身を確認、中身はガレキ、内壁材などの建築廃棄物が約20袋あり、修繕等が出たごみを処分困って不法投棄したと思われる。



不法投棄は、「分別が面倒」「決められた日に出せなかった」「処分費用がもったいない」などモラルを欠いた自分勝手な理由で行われています。

不法投棄は犯罪です。ごみの不法投棄を行った場合だけでなく、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、厳しい罰則が設けられています。

町で収集しないごみは許可業者に電話をして引き取りに来てもらうしかありません。処分の仕方や分別方法など、わからないことがありましたら、役場町民課までご連絡ください。

問い合わせ 町民課

☎89-4418

（産業廃棄物を不法投棄した場合）

3年以下の懲役又は1千万円以下の罰金、又は併科する。

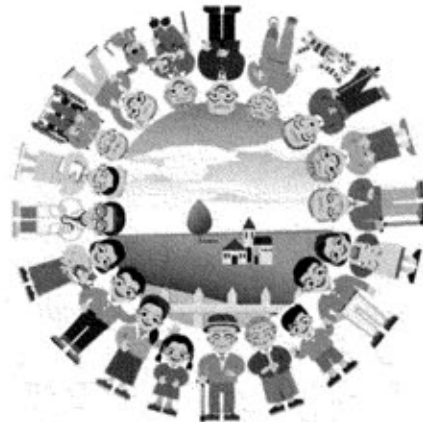
（一般廃棄物を不法投棄した場合）
1年以下の懲役又は3百万円以下の罰金

みんなが安心して暮らせる町づくり

川口町障害福祉計画を策定

平成17年10月に障害者自立支援法が成立し、身体、知的、精神の3障害の福祉サービスが統一され、障害の種類に係わりなく身近なところで福祉サービスを利用できるようになりました。

町では障害のある人もない人も住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会を実現するため、「みんなが安心して暮らせる町づくり」「みんなが輝ける町づくり」「みんながつながる町づくり」を基本理念とする「第一期川口町障害福祉計画」を策



定しました。

この計画は、昨年実施したアンケートの結果及び障害福祉計画策定委員の皆さんの意見を踏まえて策定されました。

障害者の方が地域で自立して暮らせるためのサービスの提供等や障害者に関わる現状・課題をあきらかにし、福祉分野と関連性の深い保健・医

療をはじめ教育、住宅等の分野及び川口町総合計画と連携し、総合的に障害者の福祉サービスを推進するものです。

なお、詳しい計画内容は町のホームページに掲載しました。

問い合わせ 福祉保健課

☎89-4419

主な計画内容

- 訪問系サービスの実施
身近な地域でサービス提供を保障し住まいで安心して暮らせるよう支援します。
- 日中活動サービスの実施
地域や施設の日中活動の場において、必要なサービスを選ぶことができるよう「いきがい」という観点から支援します。
- 施設入所から地域生活への移行
自立や社会参加のニーズに対応した「日中活動の場」「相談支援体制」を整備し地域生活への移行を進めます。
- 一般就労への移行の促進
適性に応じて多様な働き方を選択できるよう、就労と生活の両面から支援します。

あなたの健康づくりを応援します これから始めませんか 生活習慣病予防!

雪が解け、屋外での活動が増え、生活習慣病予防には、とてもいい季節になりました。

屋外で活動した後の、食事はとても美味しく感じ食べる量もついつい増えてしまいがちです。せっかく外仕事や運動で消費したエネルギーもいつも以上に食べてしまうと肥満になり生活習慣病になってしまう危険性がアップします。

肥満、高血圧、高血糖、高中性脂肪で1つが軽度でも複数重なる心臓病や脳卒中な



運動習慣普及マーク

どのリスクが高くなります。肥満の方は体重を減らすだけでも、全ての数値が改善される方が多くいます。

内臓脂肪減少のポイント

○食事から
食べる量をいつもの1割程度少なくしてみてください。ゆっくり噛んで食べると満腹になるサインが脳に伝わり、いつもより少ない量でもお腹が満たされます。大幅に食事の量や回数を減らすと代謝が悪くなるだけです。3食きちんと食べて少しずつ減量するのがポイントです。

○運動から

また、食事だけでは、なかなか効果が現れません。そこで運動をすることで効率的に減量することが可能になります。内臓脂肪は、有酸素系の

運動が有効的です。日常生活で工夫し1日1万歩を歩くことを目標にしましょう。(約300キロカロリー以上のエネルギーを消費します。)

歯から考える健康づくり!!
よく噛んで生活習慣病予防
よく噛まない、早食いは食べすぎとなり、肥満にもつながります。米や野菜を中心とした日本の食生活の良さを伝えましょう。

○継続することが成功のヒケツ
これらを組み合わせると、開始して1カ月程度は、体重の減少が見られますが、2カ月から3カ月の間は、停滞することがあります。
ここを乗り越えれば、また減り始めます。これが成功と失敗の分かれ目になりますので、継続して取り組んでみてください。また、入浴やスポーツなどストレス解消も成功への秘訣です。

- ご飯をきちんと食べ、副菜は季節の野菜で。
- 食事は家族で、ゆっくりよく噛んで味わいましょう。
- 液体で流し込まない、液体(ジュース類)で満腹にしない。

噛む回数を増やす方法
①歯ごたえのある物を選ぶ
ごぼうなどの根菜類、ひじきや切干し大根などの乾物豆類、きのこ類、こんにやくなど、これらは食物繊維も多いです。

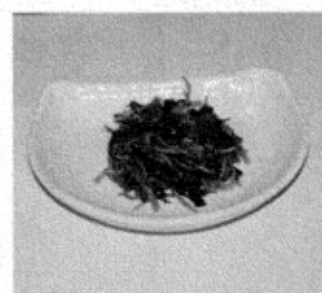
なぜ、いま食育なの? 「食育」って?

「食育」という言葉、かつては育児に必要な五育(食育・体育・知育・才育・徳育)の一つとして、子育ての基本、しつけの土台でした。

食をめぐる現状は、栄養のバランスの偏った食事や不規則な食事で肥満や生活習慣病の増加や低年齢化が大きな問題となっています。そこで、何をどう食べるか、「自分の判断で賢く選び、自分の手で上手に口に運ぶ」子どもたちを育てる「食育」が注目されるようになってきました。

「食育」は健康づくりの基本です。

家庭で、学校で、地域で「食育」をすすみましょう。



料理紹介

「ほうれんそうのじゃこ・ごま和え」
じゃこやごまなど、噛まない飲み込めないものをトッピングすると噛む回数が増えます。
★材料と作り方★
ほうれんそう1ワを、熱湯で色よく茹で、水にとり冷やし3センチくらいに切る。
じゃこをフライパンでから炒り、この中にしょうゆ大さじ1、ごま大さじ2、みりん、水各小さじ1を合わせ、切ったほうれんそうを和える。

平成19年から 所得税と住民税の税率が変更

税源移譲に伴う税率の変更
 所得税は平成19年1月分から、表1のように税率が6段階に細分化されました。
 また住民税は平成19年6月分から、表2のように税率が一律10%（県民税4%・町民税6%）の税率に変更となります。

少するため、納税者の負担総額に変更はありません。
 定率減税は廃止に
 平成11年度から景気対策のために税負担の軽減措置として導入されていた定率減税（住民税額の7・5%相当の減額分）が廃止されます。

税率の変更後、住民税額は増額しますが、所得税額が減ります。

問い合わせ 税務会計課
 ☎89-4414

所得税の税率表 (表1)

課税所得	税率
195万円以下	5%
330万円以下	10%
695万円以下	20%
900万円以下	23%
1,800万円以下	33%
1,800万円超	40%

住民税の税率表 (表2)

課税所得	税率
一律 (所得区分なし)	10%

口座振替済通知(領収)書の発行を年1回に

現在、町税などを口座振替で納めている方には担当課から納入金額をお知らせする「口座振替済通知(領収)書」を毎月発行しています。
 平成19年度より事務の効率的な運営と経費節減を進めるために、この通知書の発行を年1回、各年度の終了後に発行します。

◎対象税目
 町県民税、固定資産税、国民健康保険料、介護保険料
 問い合わせ 税務会計課
 ☎89-4414

人権擁護委員に星元さん、横道雄さん

平成19年4月1日付けで人権擁護委員に星元さん、横道雄さんが法務大臣から委嘱されました。
 人権擁護委員は、われわれの日常生活に接しつつ基本的人権が侵害されることのないように監視し、人権を擁護していく任務をもった方です。
 他人から人権を侵害されていると思われるような場合には、気軽に人権擁護委員に相談してください。相談は無料で秘密は厳守されます。



星元さん



横道雄さん

星さんは9年間にわたって当町の人権擁護委員として活躍しています。町民の人権相談をはじめ街頭啓発活動など人権尊重の普及高揚に貢献しています。

横さんは今回新たに委嘱されました。地域住民に対して、わけ隔てなく平等に接し、人権教育・啓発活動や人権擁護の分野で特色ある活動が期待されます。

川口交番に着任しました よろしくお願ひします

小千谷警察署川口交番所長
 富田豊栄さん (42歳)



3月20日付けで津川警察署交通課から川口交番に着任しました。

川口町に来て自然の豊かなところだなと思いました。

休日には山菜採りに挑戦してみたいです。

一日も早く川口町になじみ、地域のためになる仕事をして住民の皆さんに頼りにされる交番にしていきたいと思ひます。

これから皆さんからいろいろ教えていただきたいと思ひますので、気軽に声をかけてください。よろしくお願ひします。

あなたがつくる川口まつり 山口まつり実行委員募集

川口まつりの実行委員を募集します。実行委員は、まつりの行事を提案し、実施することが出来ます。
 みなさんの力で新しい「川口まつり」をつくりましょう。今までにない斬新なアイ...

デアが川口まつりを盛り上げます。
 募集人数 10名程度
 申込先
 川口まつり実行委員会事務局 (企画商工課内)
 ☎89-3112

6月1日は商業統計調査の日

みなさまのご理解とご協力をお願いします

6月1日、平成19年商業統計調査が全国一斉に行われます。全国の卸売業、小売業を営むすべての事業所が対象となります。



この調査は、商業の実態を明らかにし、国や県・町における商業の振興など流通産業施策の基礎資料となるものです。

5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。

お答えいただいた内容を統計以外の目的に使うことは法律で禁止されていますので、安心してご記入ください。

商業統計調査は、このように使われています。
 ・中心市街地活性化法の運用などのための基礎資料
 ・各種白書の基礎資料
 ・地方交付税額算定の基礎資料 など
 問い合わせ 企画商工課
 ☎89-3112

心配ごと相談員に 星元さん

町の心配ごと相談員が4月から現在町の人権擁護委員として活躍している星元さんになりました。心配ごとは何でも気軽に相談ください。

◎心配ごと相談日程
 5月から相談日が毎週木曜日の週1回になります。

なお、相談日の変更される場合がありますので、相談される方は事前に連絡をお願いします。

場所 末広荘
 時間 8時30分から17時は変更ありません。
 問い合わせ 末広荘
 ☎89-2359

長い間ご苦労さまでした 元心配ごと相談員 桜井仁夫さん



桜井仁夫さん

心配ごと相談員を退任した桜井仁夫さんは、昭和55年から28年間にわたり、心配ごとや悩みごとなどを法律や制度に基づき、わかりやすく、親切に対応していただきました。相談を受けた延べ件数は1893人にのぼります。
 桜井さんは「今まで相談者で、一人も自ら命を絶った方がいなかったのが大変良かった。」と話していました。
 長い間大変ご苦労様でした。

行政相談委員に山田博さん



平成19年4月1日付けで、山田博さんが、総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国道・国税・登記な

ど国の業務、地方公共団体が国から委任や補助を受けて行っている国民年金・生活保護などの業務についての苦情や意見・要望、問い合わせなどをお受けしますのでお気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は厳守されます。なお、相談日などは、総務課(☎89-3111)までお尋ねください。

スクールバス運転員を募集します

町では次のとおりスクールバス運転員を募集します。
 職種 運転員
 募集人員 1名
 応募資格 大型免許有資格者又は取得見込者

採用日 平成19年9月1日
 申込期間 5月1日～6月30日
 面接日時 後日連絡します。
 賃金及び福利厚生
 川口町役場の規定による
 問い合わせ 教育委員会
 ☎89-2119

町民夜間バドミントン大会 (夜間リーグ戦) 参加者募集

日時 6月4日～6月28日
 月・木曜日 20時～22時
 会場 川口中学校体育館
 内容 ダブルス
 対象 中学生以上
 参加費 1000円
 申込締切 5月20日(日)
 問い合わせ
 川口町バドミントン協会
 大野美奈子 ☎89-2222
 平沢 正明 ☎89-3872

ふるさとを描いて 西脇正久作品展

ふるさとを愛し描きつづける作品の中から川口町の風景を中心に展示します。この機会にぜひご覧ください。
 期間 5月31日まで
 開館時間 10時～17時
 休館日 火曜日
 会場 交流体験館「杜のかたらい」
 観覧料 無料
 問い合わせ 教育委員会
 ☎89-2119

春の全国交通安全運動

5月11日～5月20日
 新入学(園)時期をむかえ、家庭・学校・地域が一体となり、新入学(園)児を交通事故から守ることに、「子どもと高齢者の交通事故防止」、「飲酒運転の根絶」、「自転車の安全利用の促進」、「後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」を目的に実施されます。



川口街道【豆だ会】

川口街道「豆だ会」は昔ながらの無添加の味噌を造っています。仕込みから夏の期間をじっくり自然熟成させるため、出荷が秋ごろになります。

昨年造った味噌は大好評で、すでに完売し、次の完成時期の問い合わせが多数寄せられているそうです。会の皆さんが丁寧に造ったこだわり味噌をぜひ味わってください。



豆だ会の皆さんと天保、安政年間に作られた仕込み桶

こだわり味噌で村おこしを

小宮山 豊彦

安全、安心な食品が強く望まれている今、「昔造りの自然環境で熟成させ、原材料以外は無添加の味噌造り」と、昨年秋に3人のメンバーで立ち上げました。「あぐりの里においしい味噌があるぞ」と少しでも村おこしの一役を担えればと思っています。

味噌の仕込みは、雑菌類等の繁殖しやすい時期を避け冬期間に集中します。これが農作業等多忙な時期とラップせず好都合です。私たちが使用する大豆は原料にこだわり、地元産、新潟県産と決めています。畑があったら大豆を植えてください。その大豆を仕込味噌にしてお届けします。自家産大豆の価値が上がりますよ。

味噌造りは「糶造り」からです。メンバーに造り酒屋で永年「糶造り」に携わった職人がいます。これが良質の味噌を造ることができる所以です。10月には新しい風味豊かな製品を「あぐりの里」の店頭で並べられると思います。皆様ぜひご賞味ください。



HOT トピックス

身近な情報をお寄せください！企画商工課 ☎89-3112

はあ〜とふる荒谷塾 震災復興 山菜ツアー (4月15日)

荒谷地区で地域づくり団体「はあ〜とふる荒谷塾」のはじめてのイベントである山菜採りツアーが開催され、町外から約50人が参加しました。

参加者は、山菜採りはもちろんのこと、カエルやサンショウウオの卵を見つけて感激、カタクリの群生地では「東京にはこんな花ない」と喜んで写真を撮っていました。地元山菜インストラクターの「子どもの頃は、これ(酸模：スカンボ)を学校帰りに食べていたんだ」との話に参加者は興味津々。その後も話が途絶えることなく続いていました。

山菜採りから戻ると、さっそく自分で採った山菜で山菜バーベキューを開始。「はあ〜とふる荒谷塾」で用意した山菜料理とともに舌鼓を打っていました。

狛江市から参加した方は「大満足のツアーでした。次のはあ〜とふる荒谷塾のイベントはいつですか」と、早くも荒谷ファンが誕生していました。



もうボイ捨てしません！ クリーン大作戦 (4月15日)

今年で10回目となるクリーン大作戦が午前8時から町内一斉に行われました。

当日は子どもからお年寄りまで多くの住民が参加、道路沿いのタバコの吸殻や空き缶など各地区で多くのごみを集められました。

回収されるゴミは年々減少傾向にあり、地域の環境に対する意識が高まってきています。



クリーン作戦の袋を提供いただきました

環境保護に企業全体で取り組んでいる株式会社東芝、東芝照明プレジジョン株式会社越後川口事業所から、燃焼時のダイオキシンの発生が軽減される古々米を原料にした「ライスポリ袋」を1万枚、提供していただきました。



きれいな花をありがとう 園児たちに花いっぱい贈り物 (4月13日)

東川口・西川口両保育園に社団法人日本生花通信配達協会(花キュービッド協同組合)から、合わせて約800本のペゴニアなど4種類の花がプレゼントされました。

同協会は、社会貢献活動の一環として子どもの心にゆとりと豊かな体験の場を提供することを目的に保育園に花壇づくりを進めています。

当日、園児たちはプレゼントされた花を同協会の方や地域のおばあちゃんたちといっしょに植えました。園児たちはいっぱいの花に囲まれてとてもうれしそうでした。



水防知識を深めよう 水防フェア開催

集中豪雨などの災害を未然に防止し、被害の軽減を図るために、水防団等による水防活動が行われています。地域にお住まいの皆さんに、この水防活動の内容や水防知識について広く理解をしていただくため、5月の水防月間に合わせ、「水防フェア」を開催します。

日時 5月8日(火)～31日(木) 期間中無休 9時～16時30分

場所 妙見記念館(3階展望展示室) 入場無料

内容
パネル展示 平成16年新潟・福島豪雨、洪水ハザードマップ、災害への備え、水防工法ほか
模型展示 木流し工、シート張り工、月の輪工、ブロック投入工ほか
ビデオ上映 水防演習記録、こころの大河信濃川ほか
主催 信濃川・魚野川水防連絡会
問い合わせ 信濃川・魚野川水防連絡会事務局 ☎32-3243

中越復興応援 インド・マニプリ舞踊公演

優雅なインド舞踊や武術、音楽など、インド古典舞踊の一つであるマニプリ舞踊で皆さんに元気を与えてくれます。

日時 5月11日(金) 19時開演

場所 生涯学習センター ※入場無料

※マニプリ舞踊は、北東インドのアッサム地方、ミャンマーとの国境に接するミニプル州の民族舞踊で、インドの6大古典舞踊の一つ。「マニプリ」は宝石という意味の言葉です。

問い合わせ 総務課 ☎89-3111